

平町助成會ではこの年の瀬を饥寒に悩む人達のため来る十五日前から一週間同情週間に名づけ方の應援をうけ救済資金を募る事になつたが、救世軍半小隊では慈善鍋を設け、平傳教團の善會置されたについて負擔金その他では全町を托鉢して資金を集めを協議する。

▲平町風致區域 平町

平町各種團體で

成末同情週間

自動車總會 四倉方面

四倉方面部

星醫院 十二月十日三丁目、四丁目、十一月新川町、十二月南町、十三日大町、十五日目、十四日堤ノ内、月見町、十七日錦町、十八日立町、十九日河原町、二十日木門、十一日紺町、十二日五丁目、十三日材木町、十五日八幡小路、吉田醫院、十一月一丁目、十二月二丁目。

平町は石川町から石川町へ至るも同省營バス路線を湯本驛を基点とすべく運動中で何れにせよこれが實現すると渋通から中止され選ぶ事となり四日縣を経て内務省に申請した。

小名瀬町會議員選舉は四日前八時から午後三時まで同町小学校で行つたが投票五百六十三、失格一一五、投票五百六十票で野崎昇太郎(政、氏當選、次点は野崎文三郎、野崎長治郎、國氏の案内で鐵道省及貴衆兩院へ陳情する處あり、一方湯本町で井久太氏各々一点であつた。

平町助成會ではこの年の瀬を饥寒に悩む人達のため来る十五日前から一週間同情週間と名づけ方の應援をうけ救済資金を募る事になつたが、救世軍半小隊では慈善鍋を設け、平傳教團の善會置されたについて負担金その他では全町を托鉢して資金を集めを協議する。

石城郡植田町から石川町へ至るも同省營バス路線を湯本驛を基点として改修成り縣内一の難道路も急坂を除いて見違へるばかりのりへの連絡に非常な便宜を與へ良道となつて石川町地方の山のるもので期待されてゐる。幸運と石城地方の海の幸の交易が行はれるやうになつたが、水郡線の金通に伴つて御齊所峙を利用する交通も頻繁となるので植田町では石川、植田を結ぶ省營バスの實現を期し請願書を提出に向つて猛運動を行ふべく古川町長は二日上京上院議員金成通の案内で鐵道省及貴衆兩院へ陳情する處あり、一方湯本町で

小名瀬町會議員選舉は四日前八時から午後三時まで同町小学校で行つたが投票五百六十三、失格一一五、投票五百六十票で野崎昇太郎(政、氏當選、次点は野崎文三郎、野崎長治郎、國氏は同村小學校基本財產とし助氏は同村小學校基本財產とし)結果成績良好であつた。入船信助は正午の時報を町民に知らしむる筈である。

▲トランボーミ検診 平町では左記の日割によりトランボームの検診を行ふ。

▲巡回診療 石城郡の巡回診療日割左の如くである。十二月七日荷路大村、八日石住村。

▲勿來海兵志願者 海軍志願兵の受付は十一月末で高坂坑に於て作業中去る七年六月右大腿部を骨折したので扶助料を請求に反んだのである。

▲磐城家政學院 義捐金 平町舊城跡磐城家政學院の生徒は四名警察署管内自動車業者は五名委員、監督、その他各種團體から一週間同情週間と名づけ方の應援をうけ救済資金を募る事になつたが、救世軍半小隊では慈善鍋を設け、平傳教團の善會置されたについて負担金その他では全町を托鉢して資金を集めを協議する。

▲内郷の賭博 石城郡内郷村大字綾字一ノ坪前科二坪草野誠吉郎(四〇)同前科一犯銀本善次郎(三八)同前科一犯浦生平利(二七)前科一犯渡邊勝秀、三四二同無職科一犯舟木せき(四二)の常習者五名は三日代十四日付で一般に志願者が少く切つたが、勿來町では十七名に達した。昨年より五名多くし一同は因作地義捐金五圓三十錢利(二七)前科一犯渡邊勝秀、三四二同無職科一犯舟木せき(四二)の常習者五名は三日代十四日付で好成績を示してゐる。妙く切つたが、勿來町では十七名に達した。昨年より五名多くし一同は因作地義捐金五圓三十錢利(二七)前科一犯渡邊勝秀、三四二同無職科一犯舟木せき(四二)の常習者五名は三日代十

五夕刊 鐵道貴衆兩院に省營バス陳情

古河植田町長上京

野崎氏當選 町議補選

山林一町歩 小學校に寄附

サインによつて 毎日正午の時報

貧傷坑夫 扶助料請求

老婆縊死 上小川村

福島縣石城郡平町新屋町古印刷所加納活版所

福島縣石城郡平町新屋町古印刷所加納活版所

福島縣石城郡平町新屋町古印刷所加納活版所

福島縣石城郡平町新屋町古印刷所加納活版所

福島縣石城郡平町新屋町古印刷所加納活版所

農試場のメロン成績

農試場のメロン成績

農試場のメロン成績

農試場のメロン成績

農試場のメロン成績

住兩村消防組では去月一日同郡貝泊村の幼兒継続犯人逮捕の功により三日縣刑事協會から表彰された。

住兩村消防組では去月一日同郡貝泊村の幼兒継続犯人逮捕の功により三日縣刑事協會から表彰された。

住兩村消防組では去月一日同郡貝泊村の幼兒継続犯人逮捕の功により三日縣刑事協會から表彰された。

住兩村消防組では去月一日同郡貝泊村の幼兒継続犯人逮捕の功により三日縣刑事協會から表彰された。

住兩村消防組では去月一日同郡貝泊村の幼兒継続犯人逮捕の功により三日縣刑事協會から表彰された。

同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩

同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩

同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩

同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩

同村字絹谷地内の山林一町歩で同村字絹谷地内の山林一町歩

価格千余圓を寄附した。

価格千余圓を寄附した。

価格千余圓を寄附した。

価格千余圓を寄附した。

価格千余圓を寄附した。

の都市計画は順調に進捗しているが、風致區域として左の七ヶ所で選ぶ事となり四日縣を経て内務省に申請した。

の都市計画は順調に進捗しているが、風致區域として左の七ヶ所で選ぶ事となり四日縣を経て内務省に申請した。

の都市計画は順調に進捗しているが、風致區域として左の七ヶ所で選ぶ事となり四日縣を経て内務省に申請した。

の都市計画は順調に進捗しているが、風致區域として左の七ヶ所で選ぶ事となり四日縣を経て内務省に申請した。

の都市計画は順調に進捗しているが、風致區域として左の七ヶ所で選ぶ事となり四日縣を経て内務省に申請した。

植田町では八幡公園内に招魂碑を建立中であつたが竣工したのに鑑みて研究した結果此の程

冬吳服大賣出

この良品でこの安値！眞にた買徳の冬吳服！

この賣出し大奉仕品豊富

十二月七日

まで

御婚禮衣裳大提供

品	新柄モス着尺
紡績	夜具地
新柄	秋父鹿具
新柄	友禪縮緬、富士絹友仙
新柄	仙二圓八十錢

七五三祝着特賣

新柄モス、中巾丸帶
御袴、四ツ身紋付

赤札特賣品
三井呉服店

自由に持ち運びの出來る

丸八瓦斯ストーブ

料金瓦斯の三分の一

火力瓦斯の三倍

御座敷、書齋、サロン、に最も好適

書齋から客間、客間より寢室、一階より二階、或は都
市がら山間僻地といつた様に何處にでも持運び自由で
ある事が本品の重寶なる特色の一つあります。

体裁優美で油煙なく、電氣、瓦斯の様にコートなく、部
屋の隅々まで春の様な暖を充分行き渡せます。



忘年會、新年會

料理に、お酒に、奉仕に御安心のゆきます
様心掛け居りますれば何卒御下命をお願
ひ致します。
猶小座敷も七日より落成いたします故御利
用願ます。

谷口樓

正	正	正	連	店	主	が	店	員	を
シ	シ	シ	れ	主	が	主	主	主	を
キ	キ	キ	て	が	が	が	が	が	を
平・田町	正・シキ	正・シキ	連・れ	店・主	主・が	が・主	主・が	主・が	を・を
電三五二	酒喫食場	茶堂	れ・行	主・が	が・主	主・が	が・主	主・が	を・を
レストランサロン			て・か	が・主	主・が	が・主	主・が	主・が	を・を
			か・れ	主・が	が・主	主・が	が・主	主・が	を・を

馬相家傳靈藥 消食散

三百年的歴史を有する

代理店 丸龜商店

電話一三三番

磁氣再生治療所

平町仲町一〇(電話一〇九番)

一葉印刷所内

冰は魚清

電話四六七番

本店 江名町築港内
江名販賣所

電話六九番

吸人用
モノサシ
マス
ハカリ
写真機
秤ノ取緒
錘糸
修復
内
外
体温器
寒暖計
99%

最新式物理療法
どんな病氣でも不思議にヨク効く
磁氣療法
症應
神經痛、ロイヤチス、喘息、腎臟疾患、血壓亢進
人諸症、痔疾、糖尿病、濕疹、小兒麻痹、中風、婦人
カリエス、寝小便、心臟疾患、關節炎、乳不足、脊髓病
常習便祕、神經衰弱、眼病、耳鼻諸病、其他病氣
体内深く浸透する磁氣の効果
電流は主に物體の表面を流れ、光線ですら骨髓を浸透す
ることが出来ません。然るに磁氣は筋肉骨骼は勿論陶器も
硝子、木炭の如き電氣の絕緣物でも容易に無碍に通じます。
従つて人體内に深く浸透して疾患部に直接作用をな
し炎症麻痺を速かに消散せしめ偉大なる治療効果を表は
します。

着物着たまゝ施す治療
磁氣は何をも通りますから着物を脱がずに治療が出来
が出来ます。
婦人病、痔疾、其他何んでも耻がい想ひをせずに治療
が出来ます。

極めて快感を覺ゆる療法
此療法は何等の苦しみも痛みも感せず又絶對に副作用の
伴ふ心配がありませんから産婦でも嬰兒でも熱のある患
者でも安心して治療ができます。

極めて快感を覺ゆる療法
治療料の低廉
治療中に起る微かな振動と温度と極めて心持よく眼く
なる程快感裡に急性病は直ちに治り、慢性病で足腰の起
たの難病や、五年、十年と苦しんで居た方でも不思議に
再生の喜びを得られます。

全國鑑定料金一時間一金五十七錢の處營業ではありません
故實費金參拾錢に割引致します。
御困りの方には無料で治療も致します。
看板を出して居りませんから一葉印刷所へ御訪ね下さい。

二女雅子儀(行年廿二)永らく病氣
の處療養不相叶、十二月一日午後五
時五十分死去、此段謹告仕候
橋町性源寺に於て午後二時三十分より三時迄佛式
を以て告別式執行可仕候
昭和九年十二月三日
東京市本郷區駒込神明町三六七番地
父 中野甲 親戚總代 佐藤原菊造親造
兄 中野甲 親戚總代 佐藤原菊造親造
妹 申作 平八